

第1回勉強会「インクルーシブ教育について」

～保護者目線で基礎から考えよう～

「インクルーシブ教育」とは共生社会の実現に向け、すべての子どもができるだけ同じ場で共に学び育つことを目指します。当日は保護者にわかりやすく説明し、実践校の様子を紹介し、県教育委員会のインクルーシブ課と意見交換も行います。具体的にどんなこと?と思う方、言葉は知っているけど内容がよくわからない方、あるいは実施に関する要望のある方、多くの方に参加いただきたいと考えています。お誘いあわせの上ご来場ください。

日時：2018年3月10日(土) 13:30～15:00 (13:00受付開始)

会場：産業貿易センタービル地下会議室

問い合わせ先：daiyonbunka.pta.kanagawa@gmail.com

090-2259-4785 (担当：県高P連 第4分科会 山下)

当日の内容/時間配分/担当等

次第(時間)	内容	担当
1. インクルーシブ教育とは (13:30～13:50)	挨拶・趣旨説明 (5分) ・本日の内容 ・開催の経緯 ・インクルーシブ教育の簡単説明	高P連 副会長 山下 純夫
	インクルーシブ教育について (15分) ・県の構想 ・説明会開催状況 ・現状 (中高連携/学校への支援策/生徒の現状/就職支援)	県教育委員会 インクルーシブ課
2. 実態 (13:50～14:05)	パイロット校の状況 (15分) ・学校の様子 (全体/当該の生徒/他の生徒/課題) ・PTAの意識/対応	矢野(第4分科会)
3. グループディスカッション (14:05～14:30)	①1. 2を受けて以下について討議 (25分) ・インクルーシブ教育について理解できたか? ・教育現場への疑問・質問・要望 ②上記の内容のまとめ	佐々木 (第4分科会)
4. 質疑応答 (14:30～14:55)	3.で纏めた内容を発表する形で質疑 (25分)	
5. 終了 (14:55～15:00)	まとめ (5分) 閉会 アンケート記入	

【会場案内】

産業貿易センタービル

横浜市中区山下町 2 番地 Tel.045-671-7111

みなとみらい線 日本大通り駅 3 番出口から徒歩 3 分

JR 関内駅/石川町駅から徒歩 15 分

